

ボランティア  
ガイド  
募集

## 街歩きのガイド してみませんか？

めぐろ観光まちづくり協会では、目黒区を皆さんと歩きながら勉強する「めぐろ観光講座」を実施しています。観光講座のご案内は「ボランティアガイド」の方々にお願いしています。ガイドの経験のない方でも、研修会に参加して勉強していただき、経験を積むことで、ガイドとなることができます。ご興味のある方はめぐろ観光まちづくり協会までご連絡ください。



ガイドの研修会も、  
新たな目黒を知る楽しみに。

めぐろ EYE'S

Vol.11

編集・発行  
めぐろ観光まちづくり協会

〒153-0051 東京都目黒区上目黒2-1-3 中目黒GT地下1階  
TEL:03(5722)6850 FAX:03(5722)6991 E-mail:staff@meguro-kanko.com  
http://www.meguro-kanko.com

まてなし、まてなされて  
楽しむところと活動

# めぐろ EYE'S

Vol.11

# 地域歴史探訪

めぐろと歌舞伎

「祐天上人累の解脱」(一陽齋豊国、豊国)  
国立国会図書館蔵

目黒 Finders  
募集

## 目黒 Finders!! それって何？

目黒Findersって何でしょう。目黒区の素晴らしいところを、WEBを利用して全国に発信することを目的に活動している団体です。普段見過ごしていたようなこと、ちょっといい話、素敵なSHOPや美味しいレストラン、どんなことでも、あなたが知っている目黒区をみんなに知ってもらいましょう。本格的な活動を始めるに際し、メンバーを募集します。写真好きな皆さん、目黒に詳しい皆さん、メンバーに加わりませんか。ご興味ある方はめぐろ観光まちづくり協会までご連絡ください。

ご興味ある方はめぐろ観光まちづくり協会までご連絡ください。



めぐろ観光まちづくり協会 Meguro Tourism Association ☎03-5722-6850 E-mail : meguro@meguro-kanko.com

記念日を寿ぐ 目黒で慶ぶ

## 目黒雅叙園

記念日/婚礼/宿泊/宴会・セミナー/レストラン/文化財見学

〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1  
TEL 03-3491-4111 (代表)

目黒雅叙園 検索 目黒駅から徒歩3分



## 中国料理 香港園



目黒駅より徒歩1分、大通りから少し入った静かな佇まいの創業61年の老舗。単品料理やセットメニューも充実しており、本格中華をリーズナブルにお召し上がりいただけます。  
http://www.hongkongen.com/

目黒区下目黒1-8-8  
TEL.03-3491-1641/FAX.03-3493-2641  
営業時間：AM11:30～PM10:00  
ラストオーダーPM9:30 年中無休

めぐろ観光まちづくり協会  
Meguro Tourism Association



まちのどこかで見たことのある名前…、  
そんな人物が歌舞伎の舞台上で生き生きと演じられてきました。

「八百屋お七」部分(豊国)  
国立国会図書館蔵

## 今回のテーマ

# めぐろと歌舞伎

石碑や墓に刻まれた  
“あの人”の物語

目黒の街を歩いていると、ふとした場所に、何やら日くありけな石碑があったり、塚があったり、銅像が立っていたり。

そこには一体、どんな物語があるんだろう？  
気になりながらも、これまではただ何となく通り過ぎていた……そんなあなたへ、4つの招待状。

「かさね塚」「比翼塚」「お七地蔵」「三沢初子像」。これらはどれも、日本の伝統芸能・歌舞伎の世界へと通じる入り口だったのです。意外なところでつながっているめぐろと歌舞伎。永年多くの人の前で演じられ、伝えられてきた物語を知って、新たな視点で目黒めぐりに出かけませんか。



因果応報の物語  
かさね塚



結ばれぬ二人の哀話  
比翼塚



幼き恋の招いた悲劇  
お七地蔵



乳母の苦渋の決断  
三沢初子像

お岩・お菊と並ぶ日本の代表的な幽霊、累(かさね)。生前、男性から非道な仕打ちを受け怨霊となるが、それ以上に累は深い「因縁」を背負っていました。累の親は母親の連れ子、助という子を余りの醜さに殺していたのです。その後生まれた助にそっくりの累も、こうした「因縁」を受け継いでいたのです。「累」「助」、そのどちらも、祐天上人によって解脱されました。

# 1

### 因果の元は、“かさね”よりさらに遡る

### 美肌にご利益あり？のお地蔵さん

# 3

女性はもちろん歌舞伎役者も詣でてきた蟠竜寺(目黒不動そば)の「おしろい地蔵」。お顔におしろいを塗り、残りを自分の顔にもつければ美しくなるといわれ、今もそのお顔にはいつもおしろいの跡…。

正覚寺には、政岡のモデルといわれる三沢初子の美しい立像があるが、実際の初子も相当の才色兼備だった。仙台藩二代藩主夫人の侍女だった叔母に連れられ伊達家に暮らした少女の頃から容姿端麗で聡明、藩主夫妻に愛され、跡継の綱宗の側室に。初子は終生、正室同様に綱宗に仕えました。

# 2

### 政岡のモデルは才色兼備の良妻賢母

### 比翼塚の“比翼”って？

# 4

比翼とは、二羽の鳥が翼を並べて飛ぶこと。また、雌雄それぞれが目と翼を一つずつ持ち、二羽が常にならなって飛ぶ中国の伝説上の鳥を「比翼の鳥」といい、仲の良い男女にたとえられます。比翼塚は相愛の男女や、後追い心中した男女と一緒に葬った墓や供養碑をいいます。

## 目黒と歌舞伎の

# トリア 5

### お七の井戸から…

# 5

お七の処刑後、僧となった吉三(西運)がお七の菩提を弔うため入ったという寺、明王院。現在は目黒雅叙園ですが、入り口付近に明王院境内にあった一つの井戸が残っています。西運が念仏を唱えながらの隔夜日参一万日の荒行に出る前の水垢離をとった井戸。15歳以下ならば死罪を免れたものを「お前は15歳であるな」との奉行の温情にもお七は正直に答えたという話も。そうでなければ西運の日参もなく、この井戸が残ることもなかったのかもしれない。

## 因果応報の恐ろしさ

下総（現在の茨城県）の羽生村というところに、容姿が美しくない、いわゆる醜女（しこめ）が住んでいました。名は累（かさね）。ある時、累は病気で苦しむ流れ者を介抱、これが縁で男を婿に迎え、亡くなった父の名・与右衛門を継がせます。しかし与右衛門の目的は、累の財産。愛情は最初からなかった様子。やがて与右衛門は、累を川に突き落として殺してしまいました。

その後、与右衛門は新しい妻を迎え、菊という名の娘が生まれました。この菊に累の怨霊が取り憑き、狂乱。与右衛門の非道な仕打ちを、菊の口を借りて訴えました。

そこに現れたのが祐天上人。5代將軍綱吉やその生母・桂昌院などの帰依を受けた名僧です。一心不乱に念仏を唱えると、その法力によって累の怨霊はしずまり、菊も元に戻る事ができました。

### 薫樹累物語

### 真景累ヶ淵

### 色彩間苺豆

## めぐる因果で醜い姿に…

何ともすさまじいこのお話を題材にした歌舞伎演目『薫樹累物語（めいぼくかさねものがたり）』『真景累ヶ淵（しんけいかさねがふち）』『色彩間苺豆（いろもようちよつかりまめ）』などは、「累物（かさねもの）」と呼ばれ、歌舞伎の1系統を成しています。『色彩間苺豆』は元の話にアレンジが加わり、母と密通し父を殺した男に累が惚れるというストーリー。因果の報いで累の顔が醜く変貌する場面は、身も凍る恐ろしさ！

## 歌舞伎 のなかの名場面



「祐天上人累の解脱」  
（一陽斎豊国、豊国）  
国立国会図書館蔵

# 怨憎

## かさね塚の累

その名を  
まちの片隅に探す

## かさね塚

累の念を鎮める塚

駒沢通りに長いお寺の塀が現れたら、これが祐天寺。奥の本堂へと表門、仁王門をくぐるとすぐ「かさね塚」があります。木陰を作る木の根元に身をもたせるような石碑。そこに菊の花と卒塔婆が供えられています。

歌舞伎の演目に見られる、悲しい運命と因果を残した「かさね」。長い間途絶えていたこの演目を、大正9年に上演し、人気を博した3人の歌舞伎役者が大正15年に建立した塚です。境内にある「大絵馬」に、累の物語に登場する祐天上人の姿を見る事ができます。

## 祐天寺



江戸中期に祐天上人の遺命を受けた弟子・祐海が善久院という寺に祐天寺の名を付し開創しました。

駒沢通り沿い、目黒区役所もほど近い立地に広い境内を有する寺院には、散歩をする人や木陰に入って語らう人の姿があります。境内の仁王門や阿彌陀堂は5代將軍綱吉の養女竹姫により寄進されたもので、徳川將軍家との縁の深さも伺えます。道を隔てて隣接する墓地には祐天上人の墓所もあり、目黒に暮らす人々の精神的な拠り所にもなっているといえるでしょう。

# はかない男女の恋物語

愛しい人のためなら、罪さえ犯す。命さえ、惜しくない。

時は江戸時代中期。鳥取藩の武士・平井(歌舞伎では白井)権八は、とあるもめ事から父の同僚を殺害し、江戸へと逃れてきました。そこで吉原の遊女・小紫と出会い、すっかり惚れ込んでしまいます。しかし、吉原へ通うにはお金が必要。金策のために権八は辻斬り、つまり強盗を繰り返しました。その数なんと、130人以上とも。

追われる身となった権八は、目黒不動の近くにあった東昌寺というお寺に隠れることに。そこで改心した権八は虚無僧となつて、父母に会いに郷里の鳥取へと向かいます。しかしすでに両親は亡くなった後でした。江戸へ戻つた権八は、罪を認めて自首。1679年、鈴ヶ森の刑場で処刑され、東昌寺に葬られました。

権八の死を知つた小紫は、急いで遊郭を飛び出し権八の墓へ。その墓前で後を追うように自らの命を絶ちました……。

## 其小唄夢廓

## 浮世柄比翼稲妻

## お若えの、お待ちなせえやし…

この悲恋をモチーフにした歌舞伎は、『其小唄夢廓(そのこうたゆめもよしわら)』などがありますが、有名なのは『浮世柄比翼稲妻(うきよづかひよくのいなずま)』の一場面「鈴ヶ森」。権八が大勢の雲助を斬って立ち去ろうとしたとき、それを見ていた侠客・幡随院長兵衛(ばんずいいんちようべえ)が言う「お若えの、お待ちなせえやし」の名台詞でも知られています。

## 歌舞伎のなかの名場面

# 悲恋

## 比翼塚の権八・小紫



「三浦の小紫・白井権八」(豊国 国立国会図書館蔵)



その名を  
まちの片隅に探す

## 比翼塚

### 権八小紫を悼む碑

愛し合う男女が亡くなった場合、二人を一緒に葬る墓あるいは記念碑として建てられたのが「比翼塚(ひよくづか)」。

権八と小紫もまた、二人を哀れみ来世での幸せを願う人々の手によって、東昌寺というお寺に比翼塚が建てられました。

目黒の東昌寺が廃寺となった後、この比翼塚は何度か場所を移され、現在は目黒不動尊(瀧泉寺)の朱色が美しい仁王門の門前で、ひっそりと二人の悲恋を物語っています。

## 目黒不動尊

目黒区下目黒3-20-26



## かむろ坂

品川区西五反田4



目黒不動尊(瀧泉寺)…徳川幕府の厚い庇護を受け、「めぐろのお不動さん」として江戸庶民に親しまれました。毎月28日の大縁日には多くの参拝者が訪れる、関東最古の不動霊場。

かむろ坂…東急目黒線「不動前」駅近くを通る桜並木で有名な「かむろ坂」は、小紫の遊郭の下働きの少女(かむろ)が、店を出たぎり戻らない小紫を探し歩いていたとき暴漢に襲われ、逃げ切れず池に身を投げた……という悲話に由来すると言われています。



目黒区下目黒3-17

# 情念

## 八百屋お七

その名を  
まちの片隅に探す

### 大円寺の



「火の見櫓の八百屋お七」(豊国)  
国立国会図書館蔵

### お七地蔵

お七を供養する地蔵さま



目黒区下目黒1-8-5

僧・西運となった吉三郎は、お七の供養のため隔夜日参一万日という行を行いました。そのとき夢に現れたお七の姿を彫ったと伝わる「お七地蔵尊」が、大円寺の阿弥陀堂に祀られています。この地蔵尊を囲む阿弥陀三尊像もまた、その印相(手の形)などから若くして亡くなったお七のためにつくられたと考えられています。

ガラス越しに拝観できますが一般公開はしていないため、参拝用にもう一体の「お七地蔵尊」が阿弥陀堂の手前に佇んでいます。

### 其往昔恋江戸染

### 松竹梅湯島掛額

### 松竹梅雪曙

愛別離苦。愛する人と会えない悲しみは、時に人を破滅へと向かわせてしまう——  
お七は、本郷にある八百屋の娘。火事であ家を焼かれ、両親とお寺で仮住まいをしていました。その時出会ったのが、寺小姓の吉三(きちざ)。若い二人は恋に落ち、密かに恋心を育んでいきます。  
やがて火事で焼けた八百屋が再建し、お七一家は本郷に戻ることに。しかしそれは、吉三と離れることを意味します。そこでお七は思いました。もう一度家が火事になれば、また吉三に会える……  
ついに自宅に火を放ったお七。しかし火事はすぐに消し止められ、お七は放火犯として捕縛。鈴ヶ森の刑場で火あぶりに処せられました。  
恋人の死に深く心を痛めた吉三は、出家をして西運と名乗り、全国行脚の旅に出ます。その後、目黒の大円寺の近くにあった明王院に入り、お七の菩提を弔いました。

### 火の見櫓で太鼓を打ち鳴らす

文芸、演劇、落語、また現代でも映画にドラマとさまざまな形で描かれてきた「八百屋お七」の物語。歌舞伎では『其往昔恋江戸染(そのむかしこいのえどぞめ)』『松竹梅雪曙(しょうちくばいゆきのあけぼの)』『松竹梅湯島掛額(しょうちくばいゆしまのかけがく)』などがあります。ただ歌舞伎の場合お七は放火はせず、火の見櫓の太鼓を鳴らす……という話になっていますが、そこが大きな見所にもなっています。

### 歌舞伎 のなかの名場面

### 大円寺

目黒区下目黒1-8-5



### お七の井戸

目黒区下目黒1-8-1



大円寺…西運がいた明王院は明治時代に廃寺となり、お七地蔵尊、西運の墓などは大円寺に移されました。西運上人像や、西運の姿を彫った石碑もあります。また、西運が日参の途中で人々からうけた浄財で、行人坂を敷石の道にし、目黒川に石の太鼓橋を架けたことは有名です。

大円寺にある五百羅漢の石仏群は、お七の時代から百年後の「行人坂の火事」の犠牲者慰霊のため造られたもの。  
お七の井戸…明王院は今の目黒雅叙園の位置にありましたが、その入り口に2頁でふれた、西運が水垢離をしたという「お七の井戸」があります。



# お家騒動による悲劇

子を持つ親の気持ち。時には権力に群がる人々の影で、ひっそり涙をこぼすことも。そんな歌舞伎作品の題材となったのは、ひとつのお家騒動。

戦国のヒーロー伊達政宗を藩祖とする仙台藩。その3代藩主・綱宗は、「遊蕩にふけるダメ殿様」として幕府から強制的に隠居させられました。後を継いだのは、綱宗の息子の亀千代、わずか2歳。

一連の伊達騒動の裏には、伊達家に乗っ取るうとする家臣の陰謀がある様子。幼い亀千代の後見役となった大叔父の伊達宗勝と家老の原田甲斐が権力を握り、それに反対する伊達一門との間で対立が勃発。亀千代もあやうく毒殺されそうになるなど、問題は深刻化していきます。

ついに騒動は幕府の裁きを受けることになり、しかしその審問の控えの間で斬り合いとなく死んでしまいました……。

## 伽羅先代萩

### わが子の命捧げても…

『伊達騒動』として知られるこの歴史的事件、歌舞伎では『伽羅先代萩(めいぼくせんだいはぎ)』と題して描かれています。見どころは、幼い鶴喜代(実話では亀千代)が毒殺されそうになる場面。敵が毒入り菓子を持って現れ危機一髪のところ、鶴喜代の乳母・政岡の息子がそれを食べ、死んでしまいます。しかし政岡はただ鶴喜代を守ろうと必死に抱きしめ……敵が去った後、政岡が「まことに国の礎ぞや」と息子の遺骸を抱いて泣き崩れる姿が、涙を誘います。

### 歌舞伎のなかの名場面

## 正覚寺

駒沢通りと山手通りの交差点、山門の向こうに陽のさんと降り注ぐ明るい境内が見えます。法泉院日栄が元和5年に創建、仙台藩主伊達綱宗の側室、三沢初子と縁の深い寺院です。本堂や庫裡等は初子の邸宅が寄進されて建てられ、初子が信仰した鬼子母神像も安置されています。

本堂左手、アーチ状の入口から墓地へと通じ、墓を掃き清め、線香を焚いてお参りする人々の姿が見られます。ここに、都指定文化財でもある三沢初子の墓所があります。



『千代萩饅頭毒見の図』(豊国) 国立国会図書館蔵

## 正覚寺の

## 三沢初子

## 三沢初子像

その心意気いまに伝える

歌舞伎『伽羅先代萩』の政岡は、伊達3代藩主・綱宗の側室で亀千代(後の4代藩主・綱村)の生母の三沢初子がモデルとされています。初子は我が子の武運長久と子孫繁栄を祈り、目黒の正覚寺に帰依していました。

「かさね塚」の祐天寺と同じく、駒沢通りに面して正覚寺の門があります。初子の銅像は、『伽羅先代萩』で政岡を演じた名優・尾上梅幸の弟子、尾上梅朝をモデルに昭和9年に作られたもの。高さ3メートルを超えるその姿は、ひとときわ目を引きまします。

# 慈心愛

その名を  
まちの片隅に探す



目黒区中目黒3-1-16